



2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名 ポーターズ株式会社 上場取引所 東
コード番号 5126 URL <https://www.porters.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 西森 康二
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 天野 竜人 E-mail ir@porters.jp
定時株主総会開催予定日 2026年3月24日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2026年3月23日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期の連結業績（2025年1月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	2,137	11.2	358	△8.5	368	△5.1	129	△51.8
2024年12月期	1,923	21.1	391	3.9	387	2.4	268	0.1

(注) 包括利益 2025年12月期 86百万円 (△62.8%) 2024年12月期 232百万円 (△13.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	80.18	76.37	9.5	20.9	16.8
2024年12月期	168.28	159.37	22.6	24.8	20.4

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 ー百万円 2024年12月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	1,875	1,586	73.5	845.23
2024年12月期	1,653	1,346	80.9	837.94

(参考) 自己資本 2025年12月期 1,379百万円 2024年12月期 1,337百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	146	△231	170	928
2024年12月期	△88	△244	1	821

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年12月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,469	15.5	331	△7.5	331	△9.9	212	64.2	129.95

(注) 当社では年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社 (社名) PORTERS ASIA VIETNAM COMPANY LIMITED、除外 一社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年12月期	1,631,700株	2024年12月期	1,596,400株
2025年12月期	－株	2024年12月期	－株
2025年12月期	1,610,450株	2024年12月期	1,593,175株

（参考）個別業績の概要

2025年12月期の個別業績（2025年1月1日～2025年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	2,161	13.7	485	△2.8	489	△2.4	△25	－
2024年12月期	1,900	19.7	499	32.4	501	32.4	340	27.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期	△15.59	－
2024年12月期	213.84	202.52

（注）2025年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	1,664	1,392	83.7	853.49
2024年12月期	1,671	1,397	83.6	875.26

（参考）自己資本 2025年12月期 1,392百万円 2024年12月期 1,397百万円

＜個別業績の前期実績値との差異理由＞

主にPORTERSシリーズのID数増加により、売上高について前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。また、上記要因に加え、関係会社株式評価損及び関係会社債権放棄損を計上したことで当期純利益について前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、景気の緩やかな回復に伴い順調に推移しております。一方で物価の上昇や米国の政策動向、国際情勢の不安定化等の影響により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、当社グループでは「Matching, Change your business」をミッションに掲げ、テクノロジーで世界の雇用にもっとも貢献するというビジョンのもと、HR-Tech事業においては、人材クラウドマッチングサービスであるPORTERSを提供するとともに、Global HR-Tech事業では、求人媒体であるatB Jobsの開発・運営等を行ってまいりました。この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高2,137百万円（前期比11.2%増）、営業利益358百万円（前期比8.5%減）、経常利益368百万円（前期比5.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益129百万円（前期比51.8%減）となりました。

報告セグメント別の業績は以下のとおりであります。

(HR-Tech事業)

当連結会計年度において、セールス面では、見込顧客の獲得のためにデジタルマーケティングへの投資を継続的に行うとともに、PORTERS Magazineの発行によって市場における潜在顧客へのアプローチに努めました。また、従来までの各種オンラインセミナーの実施に加え、初の大型イベントである「PORTERS DAY」の開催等により営業活動を強化した結果、多数の新規顧客の獲得に繋がりました。また、PORTERSの開発面では、利便性向上のためのPORTERSの既存機能の改修及び効率的な業務遂行のためのパフォーマンスの改善を行いました。これらの活動の結果、新規顧客のID獲得は良好に推移し、ID数の伸長にも寄与いたしました。さらに、当社顧客である人材紹介会社や労働者派遣会社において、業務効率化のためにIT投資を積極的に行うという姿勢は継続したことから、PORTERSは堅調に成長し続け、2025年12月末時点で有料ユーザーID数は16,566IDとなりました。

この結果、HR-Tech事業における当連結会計年度の売上高は2,126百万円（前期比12.8%増）、セグメント利益は466百万円（前期比5.9%減）となりました。

(Global HR-Tech事業)

当連結会計年度において、オフショア開発サービスについては、バングラデシュ国内のリソースを活用したサービスの提供を行ってまいりましたが、案件数の減少に伴い売上高は前期比で減少しております。また、求人媒体であるatB Jobsについては、有料求人掲載プランの販売を開始するとともに、求職者の登録情報に基づき自動で求人を紹介するレコメンドジョブ機能を実装するなど、同サイトの利便性向上のための開発及び改修を行いました。

この結果、Global HR-Tech事業における当連結会計年度の売上高は11百万円（前期比70.3%減）、セグメント損失は109百万円（前期はセグメント損失104百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は1,875百万円となり、前連結会計年度末に比べ222百万円増加いたしました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ184百万円増加し、1,341百万円となりました。これは主に、当社連結子会社である株式会社KIKAN flexにおける第三者割当増資等による現金及び預金107百万円の増加、売上高の増加に伴う売掛金58百万円の増加等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ37百万円増加し、533百万円となりました。これは主に、株式会社KIKAN flexにおいてソフトウェア開発を行ったことに伴うソフトウェア仮勘定158百万円の増加、のれんの減少81百万円等によるものであります。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ18百万円減少し、288百万円となりました。これは主に、法人税等の納付による未払法人税等34百万円の減少、賞与引当金20百万円の増加等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は1,586百万円となり、前連結会計年度末に比べ240百万円増加いたしました。これは主に、株式会社KIKAN flexにおける第三者割当増資等による非支配株主持分198百万円の増加等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べて107百万円増加し、928百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、146百万円の収入（前年同期は88百万円の支出）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益245百万円の計上、減損損失66百万円の計上、関係会社株式評価損30百万円の計上、法人税等の支払額193百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、231百万円の支出（前年同期は244百万円の支出）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出206百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、170百万円の収入（前年同期は1百万円の収入）となりました。これは主に、非支配株主からの払込みによる収入210百万円、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出45百万円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

2026年12月期の見通しとして、当社グループの主力事業であるHR-Tech事業においては、PORTERSの継続的な機能開発やパフォーマンス改善を行いながら、既存顧客とのリレーション強化や新規顧客の獲得に努めていく方針です。また、PORTERSのオプションサービスの開発及び販売による顧客層の一層の拡大を図っていきます。一方、Global HR-Tech事業においては、バングラデシュ国内の求人媒体サイトであるatB Jobsの販売強化のための営業人材への投資、認知度向上のためのマーケティング投資、及びatB Jobsの機能強化のための開発人材への投資を積極的に行っていきます。

このような状況の下、2026年12月期の業績は、売上高については、ID数の増加等の影響により2,469百万円を見込んでおります。各利益については、中長期的な成長を見据えた人員及び開発投資を継続しながらも成長率と利益率のバランスを考慮し営業利益331百万円、経常利益331百万円、親会社株主に帰属する当期純利益212百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、企業間の比較可能性等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	821	928
売掛金	247	305
仕掛品	3	14
その他	85	94
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	1,157	1,341
固定資産		
有形固定資産		
建物	9	8
工具、器具及び備品	4	1
有形固定資産合計	14	9
無形固定資産		
のれん	81	—
ソフトウェア	10	24
ソフトウェア仮勘定	225	383
無形固定資産合計	318	407
投資その他の資産		
関係会社長期貸付金	11	—
関係会社株式	15	0
関係会社出資金	30	—
繰延税金資産	20	20
その他	86	96
投資その他の資産合計	163	116
固定資産合計	496	533
資産合計	1,653	1,875
負債の部		
流動負債		
買掛金	26	34
未払金	65	49
未払法人税等	110	75
契約負債	23	18
賞与引当金	10	30
その他	70	80
流動負債合計	307	288
負債合計	307	288
純資産の部		
株主資本		
資本金	55	65
資本剰余金	45	—
利益剰余金	1,226	1,304
株主資本合計	1,327	1,370
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	10	8
その他の包括利益累計額合計	10	8
非支配株主持分	8	207
純資産合計	1,346	1,586
負債純資産合計	1,653	1,875

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	1,923	2,137
売上原価	446	536
売上総利益	1,477	1,601
販売費及び一般管理費	1,085	1,242
営業利益	391	358
営業外収益		
受取利息	0	1
為替差益	—	7
雑収入	—	1
営業外収益合計	0	9
営業外費用		
為替差損	3	—
雑損失	0	0
営業外費用合計	4	0
経常利益	387	368
特別損失		
投資有価証券売却損	1	—
減損損失	—	66
関係会社株式評価損	—	30
関係会社債権放棄損	—	25
特別損失合計	1	122
税金等調整前当期純利益	386	245
法人税、住民税及び事業税	167	156
法人税等調整額	△7	△0
法人税等合計	160	156
当期純利益	226	89
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△41	△39
親会社株主に帰属する当期純利益	268	129

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益	226	89
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	6	△3
その他の包括利益合計	6	△3
包括利益	232	86
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	272	128
非支配株主に係る包括利益	△40	△41

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整 勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	47	37	955	1,039	—	—	48	1,088
当期変動額								
新株の発行	7	7	—	15	—	—	—	15
新株の発行 (新株予約権の行使)	0	0	—	1	—	—	—	1
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	268	268	—	—	—	268
連結範囲の変動	—	—	2	2	—	—	—	2
連結子会社の増資によ る持分の増減	—	—	—	—	—	—	—	—
利益剰余金から資本剰 余金への振替	—	—	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	10	10	△40	△30
当期変動額合計	8	8	270	287	10	10	△40	257
当期末残高	55	45	1,226	1,327	10	10	8	1,346

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整 勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	55	45	1,226	1,327	10	10	8	1,346
当期変動額								
新株の発行	7	7	—	14	—	—	—	14
新株の発行 (新株予約権の行使)	2	2	—	5	—	—	—	5
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	129	129	—	—	—	129
連結範囲の変動	—	—	△30	△30	—	—	—	△30
連結子会社の増資によ る持分の増減	—	△75	—	△75	—	—	239	164
利益剰余金から資本剰 余金への振替	—	19	△19	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	△1	△1	△40	△42
当期変動額合計	10	△45	78	42	△1	△1	198	240
当期末残高	65	—	1,304	1,370	8	8	207	1,586

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	386	245
減価償却費	6	11
のれん償却額	20	20
投資有価証券売却損益(△は益)	1	—
減損損失	—	66
関係会社株式評価損	—	30
関係会社債権放棄損	—	25
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	20
受取利息	△0	△1
為替差損益(△は益)	△0	△8
売上債権の増減額(△は増加)	△179	△47
棚卸資産の増減額(△は増加)	△0	△10
仕入債務の増減額(△は減少)	△8	6
契約負債の増減額(△は減少)	△128	△4
未払金の増減額(△は減少)	△7	△16
その他	△59	1
小計	30	339
利息の受取額	0	0
法人税等の支払額	△119	△193
営業活動によるキャッシュ・フロー	△88	146
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5	△2
無形固定資産の取得による支出	△194	△206
貸付けによる支出	△11	△10
関係会社株式の取得による支出	△30	△8
関係会社株式の売却による収入	8	—
保険積立金の積立による支出	△2	△2
敷金の差入による支出	△7	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△244	△231
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1	5
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△45
非支配株主からの払込みによる収入	—	210
財務活動によるキャッシュ・フロー	1	170
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△327	88
現金及び現金同等物の期首残高	1,112	821
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	36	18
現金及び現金同等物の期末残高	821	928

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、会社を基礎とした事業別のセグメントで構成されており、HR-Tech事業及びGlobal HR-Tech事業の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

HR-Tech事業セグメントは、雇用創出産業及び雇用創出ビジネスパーソン向けのクラウドサービスを通じて雇用に貢献する事業を行っております。

Global HR-Tech事業セグメントは、当社グループの海外拠点を活用したオフショア開発事業や海外における求人媒体の開発・運営などを通じて雇用に貢献する事業を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	連結財務諸表計上額 (注)
	HR-Tech事業	Global HR-Tech事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	1,886	37	1,923	1,923	—	1,923
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	7	10	10	△10	—
計	1,888	44	1,933	1,933	△10	1,923
セグメント利益又は損失(△)	495	△104	391	391	—	391
セグメント資産	1,449	204	1,653	1,653	—	1,653

(注) セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	連結財務諸表計上額 (注)
	HR-Tech事業	Global HR-Tech事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	2,126	11	2,137	2,137	—	2,137
セグメント間の内部売上高又は振替高	3	19	22	22	△22	—
計	2,130	30	2,160	2,160	△22	2,137
セグメント利益又は損失(△)	466	△109	357	357	1	358
セグメント資産	1,844	38	1,882	1,882	△7	1,875

(注) セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	837.94円	845.23円
1株当たり当期純利益	168.28円	80.18円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	159.37円	76.37円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	268	129
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	268	129
普通株式の期中平均株式数(株)	1,593,175	1,610,450
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(株)	89,069	80,217
(うち新株予約権(株))	(89,069)	(80,217)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。